

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 3月26日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 西 村 克 己

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 5月 7日から 令和 8年 5月13日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 5月19日 午前10時00分 場 所 横浜地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 6月 1日 午後 1時10分 場 所 横浜地方裁判所第3民事部
特別売却 実施期間	令和 8年 5月25日 午前10時00分から 令和 8年 5月25日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所所定の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 株式会社商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
<p>一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和8年 3月26日から当庁物件明細等閲覧室に備え置きます。</p>	



物 件 目 録

1 所 在 横浜市南区清水ヶ丘
地 番 23番24
地 目 宅地
地 積 42.40平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1

2 所 在 横浜市南区清水ヶ丘
地 番 23番44
地 目 山林
地 積 67平方メートル

(現況)

地 目 宅地
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1

3 所 在 横浜市南区清水ヶ丘23番地24、23番地44
家屋 番号 23番24
種 類 居宅 車庫
構 造 鉄筋コンクリート造スレート葺4階建
床 面 積 1階 28.34平方メートル
2階 32.52平方メートル
3階 32.40平方メートル
4階 25.65平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1



物件明細書

令和 8年 1月 6日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 西村克己

-
-
- 1 不動産の表示
【物件番号1～3】
別紙物件目録記載のとおり

 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし

 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1～3】
なし

 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号3】
本件共有者らが占有している。

 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等が全て本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市南区清水ヶ丘
地 番 23番24
地 目 宅地
地 積 42.40平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1
- 2 所 在 横浜市南区清水ヶ丘
地 番 23番44
地 目 山林
地 積 67平方メートル
(現況)
地 目 宅地
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1
- 3 所 在 横浜市南区清水ヶ丘23番地24、23番地44
家屋 番号 23番24
種 類 居宅 車庫
構 造 鉄筋コンクリート造スレート葺4階建
床 面 積 1階 28.34平方メートル
2階 32.52平方メートル
3階 32.40平方メートル
4階 25.65平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1



令和7年(ケ)第281号
令和7年 9月19日受理
令和7年10月**23**日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所

執行官 森田政章

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市南区清水ヶ丘
- 地 番 23番24
- 地 目 宅地
- 地 積 42.40平方メートル
- 共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1
- 2 所 在 横浜市南区清水ヶ丘
- 地 番 23番44
- 地 目 山林
- 地 積 67平方メートル
- 共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1
- 3 所 在 横浜市南区清水ヶ丘23番地24、23番地44
- 家屋 番号 23番24
- 種 類 居宅 車庫
- 構 造 鉄筋コンクリート造スレート葺4階建
- 床 面 積 1階 28.34平方メートル
2階 32.52平方メートル
3階 32.40平方メートル
4階 25.65平方メートル
- 共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (共有者)	<p>1 本件建物に、私、他方の共有者である夫のB、C姓の親族とその子が居住しています。C姓の親族とその子は同居しているだけで、本件建物の使用に関して、契約や金銭のやりとりはありません。また、本件建物の使用に関し、共有者間において、金銭のやりとりはありません。</p> <p>2 本件建物には、雨漏りや水漏れはありません。しかしながら、1階を中心に湿気が生じやすく、室内には、黒カビや壁紙の剥がれなどが複数箇所にあります。また、1階ホールの床には、緩みがあります。ペットは飼っていません。</p> <p>3 物件2土地の一部には、テラスがありましたが、現在は撤去しています。</p> <p>4 境界に争いはありません。</p>

執行官の意見
<p>1 本件土地・建物の現況は、関係人の陳述、建物図面、間取図及び写真のとおりである。本件建物には大きな損傷箇所などは見当たらなかったが、全体的に経年に伴う劣化等が認められる。</p> <p>2 本件土地は、法務局備え付けの地積測量図があるが、境界標等が確認できない箇所があり、現地で実測面積の把握ができなかった。</p> <p>3 本件建物の南東側に基礎のない簡易物置（動産）がある。</p> <p>4 本件建物は、関係人の陳述及び立入調査の結果から、共有者らが占有しているものと認めた。</p> <p>5 評価人による下記の調査がなされている。</p> <p>① 物件2土地には、神奈川県により急傾斜地崩壊対策工事がなされており、急傾斜地崩壊防止施設（コンクリート張工）が存在する（横浜川崎治水事務所、急傾斜地第二課にて確認）。</p> <p>② 本件土地は、北西側で市道（建築基準法第42条2項）に接しているが、セットバックを要するものと思われる。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年 9月24日(水) 16:50-17:00	目的物件所在地	不在 外観調査 写真撮影 通知書投函
令和7年 9月24日(水) 17:53-17:56	電話聴取	Aから事情聴取
令和7年 9月26日(金) 11:35-11:36	横浜地方法務局 川崎支局	全部事項証明書交付申請
令和7年 9月29日(月) 9:45-10:40	目的物件所在地	Aと面談 立入調査 [評価人同行] 写真撮影
(特記事項)		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	横浜市南区清水ヶ丘		地番	23番24			
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系又は番号は記号	分類	地区に準ずる図面	種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日	昭和45年8月31日		施行年月日(原図)			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面です。

(横浜地方法務局管轄)

令和7年8月4日

東京法務局中野出張所

登記官

A4判に縮小

ヨ
ワ
カ
コ
タ
レ
ソ
ツ
ネ

21-9
21-8
206-13
50-30
51-25
51-26
51-22
51-23
51-24

A 4判に縮小

前23-24 53-24 18 新23-24-43 713068

地積測量図

地番 23-24-43
土地の所在 東京都港区港水クア丘

平成八年三月七日 (日附)

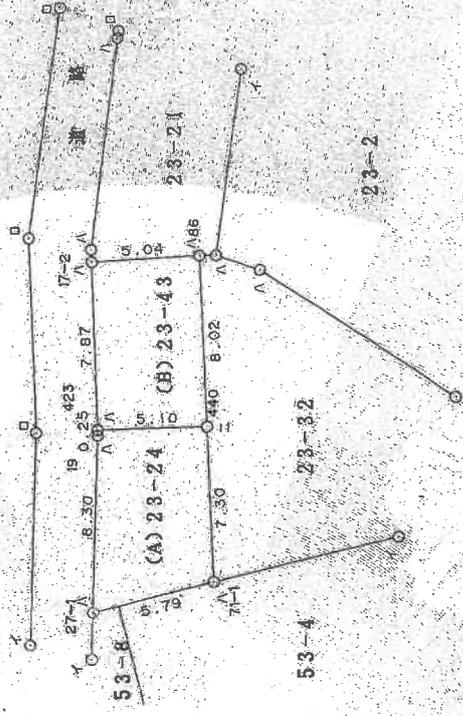
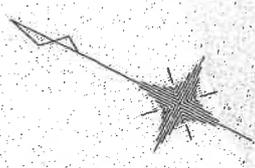
208555

座標変換表

座標点	Xn	Yn	Xn+1 - Xn	Yn+1 - Yn	座標
27-1	509.653	509.608	-4938.514	12	5.73
71-1	505.321	513.453	353.737	105	7.36
440	508.962	519.763	4204.994	104	5.10
423	513.409	517.291	2236.268	933	0.25
19	513.285	517.071	7943.186	76	8.30
併面積					44.615704
面積					42.4098320
面積					42.40

座標点	Xn	Yn	Xn+1 - Xn	Yn+1 - Yn	座標
423	513.409	517.291	-4301.274	665	5.10
440	508.962	519.763	-232.862	784	8.02
56	512.961	526.734	3579.792	10	5.08
17-2	517.277	524.141	254.615	168	7.87
併面積					80.470939
面積					46.234645
面積					46.23

総計 82.5453165



- 凡例
- コンクリート杭
- 金網
- 鉄線

A4判に縮小

(日版製)

作製者

(平成8年1月17日作製)

申請人

縮尺 1/250

これは図面に記録されている内容を証明した書面である

(横浜地方務局管轄)

令和7年8月4日

東京法務局中野区事務所

(7枚目)

地積測量図

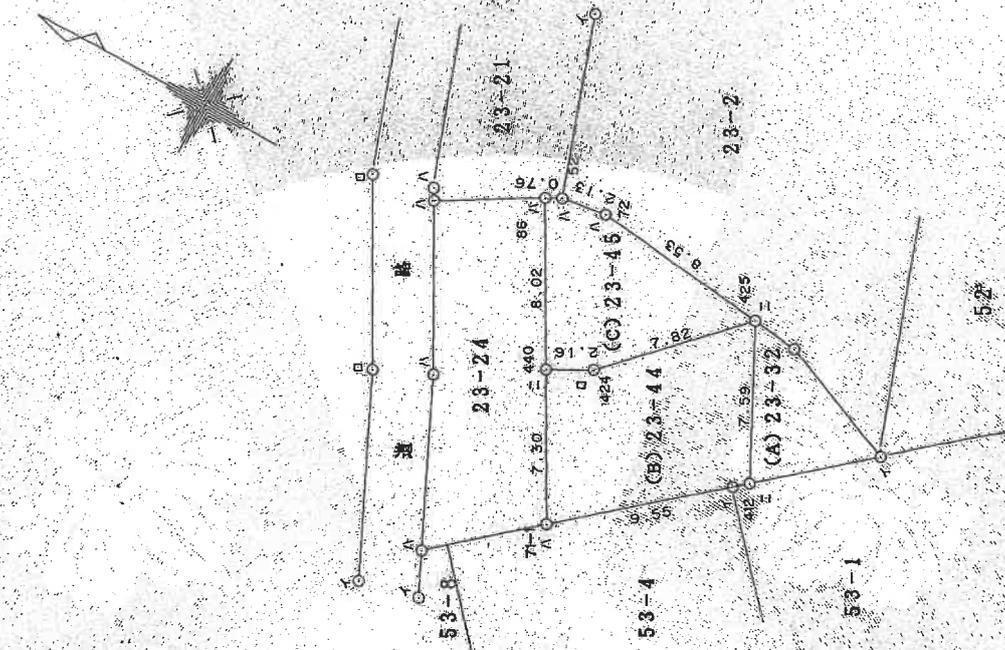
地番 23-32
23-44-45
土地の所在 横浜市南区清水ヶ丘

平成八年三月七日 (日附新)

208569

座標求積表

座標	Xn	Yn	$\sum(X_{n+1} - X_n)Y_n$	$\sum(X_n - X_{n+1})Y_{n+1}$	距離
測点	18723-44				
410	505.321	513.454	-5336.565765		9.53
412	498.779	519.798	-1879.569566		7.53
425	501.705	526.320	4683.354400		7.82
424	507.874	420.840	3779.358660		2.16
440	508.952	519.783	-921.793999		7.30
		借入面積	433.776619		
		借出面積	67.8663240		
		地積	67.88	㎡	
測点	16123-45				
440	508.362	519.783	-3039.962521		2.16
424	507.874	520.840	-3779.735860		7.82
425	501.705	526.320	1639.383260		6.53
42	510.188	527.428	5503.859062		2.13
86	512.252	426.994	1451.631662		0.76
		借入面積	1734.024220		8.02
		借出面積	91.351393		
		地積	46.6756915	㎡	
地積	14193-32				
公積	39.39065	面積	113.564156		
		地積	25.8264345	㎡	
		地積	25.82	㎡	



縮尺 1/250

申請人

成日年 月 日 (作製)

製作者

A4判に縮小

凡例
④ コンクリート杭
□ 金網杭
△ 鉄杭

これは図面に記録されている内容と証明した測量図である。
(横浜地方事務所管理)
令和7年8月4日 東京法務局中野区事務所

建物図面 各階平面図

家屋番号 23番24

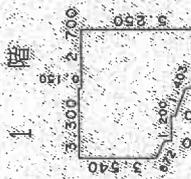
建物の所在 横浜市南区清水ヶ丘23番地24.23番地44

各階平面図

519738

1 階

3,540	+	3,500	X	0.775	X	1/2	=	2,998,500
4,240	X	1,300					=	5,088,000
4,440	+	4,900	X	1.325	X	1/2	=	6,187,750
5,250	X	2,700					=	14,175,000
合計								26,349,250
床面積								25,34 m ²



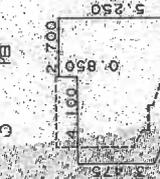
2 階

3,550	+	5,300	X	4.100	X	1/2	=	18,347,500
5,250	X	2,700					=	14,175,000
合計								32,522,500
床面積								32.82 m ²



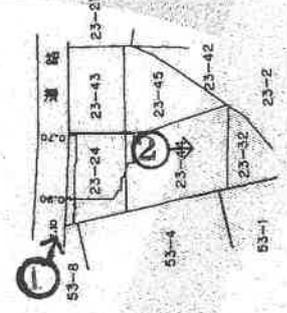
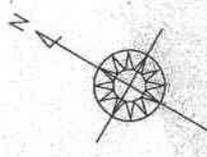
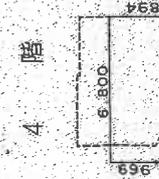
3 階

3,475	+	5,325	X	3.700	X	1/2	=	16,280,000
5,325	+	4,000	X	0.400	X	1/2	=	1,945,000
5,350	X	2,700					=	14,175,000
合計								32,400,000
床面積								32.90 m ²



4 階

2,969	+	4,369	X	2.800	X	1/2	=	10,273,200
4,369	+	3,444	X	0.400	X	1/2	=	1,562,600
3,444	+	3,841	X	0.900	X	1/2	=	3,302,100
3,894	X	2,700					=	10,515,900
合計								25,653,700
床面積								25.65 m ²



○印、写真撮影位置・方向を示す。

縮尺 1/500

1/250

製作者

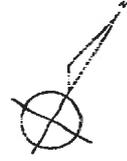
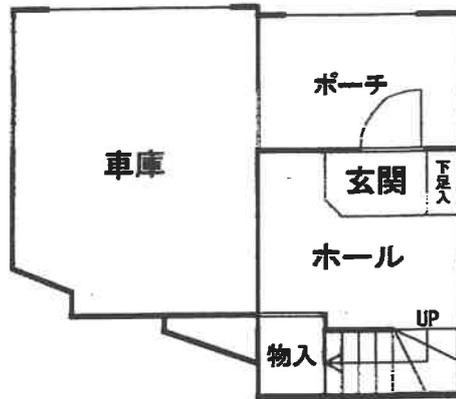
申請人

A4判に縮小

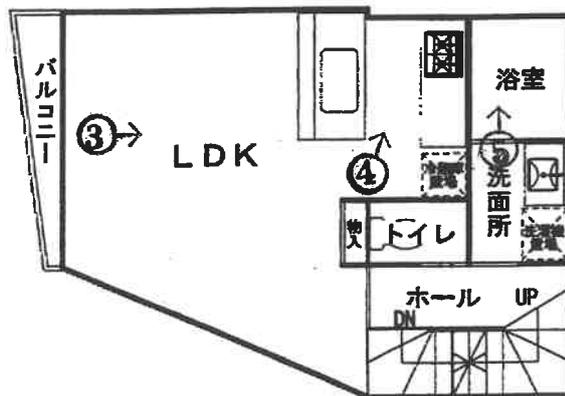
間取図

○は、写真撮影位置・方向を示す。

1階



2階

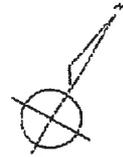
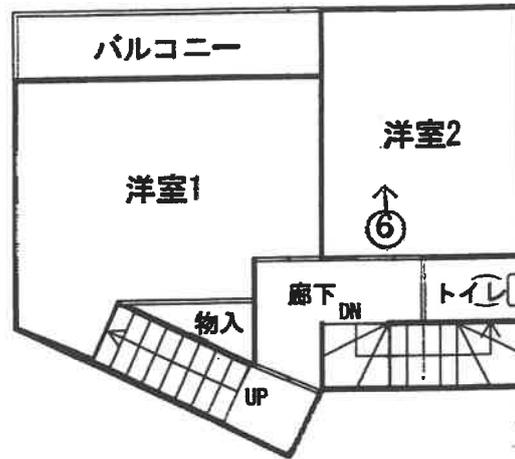


令和7年(ケ)第281号

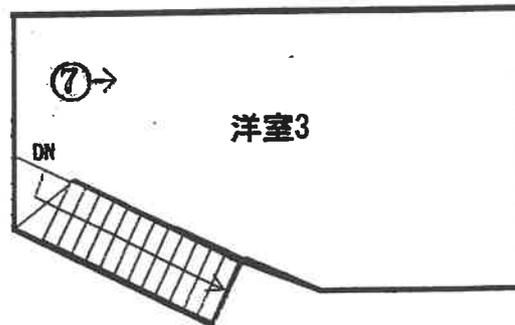
間取図

○は、写真撮影位置・方向を示す。

3階



4階



令和7年(ケ)第281号

①

物件3建物



②



③



④



⑤



⑥



⑦



(15枚目)

令和 7 年 (ケ) 第 281 号
令和 7 年 9 月 29 日 現地調査
令和 7 年 10 月 28 日 評 価

横浜地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

栗山 亮 印

第1 評価額

一 括 価 格 (合 計)	
金10,680,000円	
内 訳 価 格	
物 件 1 (土 地)	金590,000円
物 件 2 (土 地)	金940,000円
物 件 3 (建 物)	金9,150,000円

- ① 一括価格は、物件1乃至3の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1、2の内訳価格は物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		地 目 宅地
3		
特 記 事 項		
な し		

* 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市南区清水ヶ丘
地 番 23番24
地 目 宅地
地 積 42.40平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1
- 2 所 在 横浜市南区清水ヶ丘
地 番 23番44
地 目 山林
地 積 67平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1
- 3 所 在 横浜市南区清水ヶ丘23番地24、23番地44
家屋 番号 23番24
種 類 居宅 車庫
構 造 鉄筋コンクリート造スレート葺4階建
床 面 積 1階 28.34平方メートル
2階 32.52平方メートル
3階 32.40平方メートル
4階 25.65平方メートル
共有者 A 持分2分の1
共有者 B 持分2分の1

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1、2）

位置・交通	京急本線「南太田」駅の北西方850m（道路距離） （附属資料「位置図」参照）	
付近の状況	一般住宅やアパート等が建ち並ぶ傾斜地の多い住宅地域	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第2種中高層住居専用地域 60% 150% 準防火地域 第3種高度地区、宅地造成等工事規制区域
画地条件	規模 形状 間口・奥行 地勢	物件1：42.40㎡、物件2：67㎡ 合計：109.40㎡ ほぼ長方形 間口約8.5m、奥行約14.5m 北西側道路面とほぼ等高であり、地勢は南東側が急傾斜地（北西方に下り傾斜）になっている。
接面道路の状況	北西側にて、幅員約2.8mの舗装市道（建築基準法第42条第2項）とほぼ等高に約8.5m接面している。	
土地の利用状況等	物件3の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料「建物図面・各階平面図写」のとおり	
供給処理施設	上水道 ガス 下水道	あり あり あり
特記事項	<p>◇物件2の登記地目は山林であるが、利用形態（物件3建物の一部が敷地上にあると思われること、プランター置場等として利用している部分があることなど）や課税地目等を考慮し、現況地目を宅地と判断した。</p> <p>◇前面道路は建築基準法第42条第2項道路であり、対象地はセットバック（約5㎡）を要するものと思われる。</p> <p>◇敷地の境界標等が確認できたのは北端のみであり、その他は確認できなかつた。従って、隣地との境界は不明瞭な部分があり、実測面積の把握ができなかつた。若干の縄延びや縄縮みの生じている可能性には留意する必要がある。</p> <p>◇敷地全体が土砂災害警戒区域（南東側は土砂災害特別警戒区域）及び急傾斜地崩壊危険区域に指定されている。</p> <p>◇物件2土地には、神奈川県により急傾斜地崩壊対策工事がなされており、急傾斜地崩壊防止施設（コンクリート張工）が存する（横浜川崎治水事務所にて確認）。</p> <p>◇物件3建物の南東側に、簡易物置が1基ある。</p>	

2. 建物の概況及び利用状況（物件3）

区 分	主である建物	
建築時期及び 残存耐用年数	建 築 年 月 日	平成8年4月11日新築（登記記載）
	経 過 年 数	約30年
	経済的残存耐用年数	約20年
仕 様	構 造	鉄筋コンクリート造4階建
	屋 根	スレート葺
	外 壁	モルタル、レンガ等
	内 壁	ビニールクロス等
	天 井	ビニールクロス等
	床	フローリング等
	設 備 そ の 他	トイレ、浴室、キッチン等
床面積（現況）	1階：28.34㎡、2階：32.52㎡、3階：32.40㎡、4階：25.65㎡ 延べ：118.91㎡	
現況用途等	種 類	居宅
	間 取 り	3LDK+車庫 （附属資料「間取図」のとおり）
品 等	普通	
保守管理の状態	やや劣る	
建物の利用状況	令和7年9月29日内部立入調査 建物共有者らが住居として使用している。	
特 記 事 項	<p>◇1階ホールの床に緩みを感じられた。</p> <p>◇1階を中心に湿気が生じやすいとのことであり、室内の壁紙などには黒カビや剥がれが見られた。</p> <p>◇3階の洋室2及び4階の洋室3は、勾配天井になっている。</p> <p>◇大きな損傷箇所などは見られなかったが、築年数の経過した建物であり、経年相当の劣化や汚損等が見られた。</p> <p>◇共有者間で本件建物の使用に関し、契約や金銭のやりとりはないとのことである。</p> <p>◇本件建物は、検査済証の交付を受けている。</p>	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1、2（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画 地 価 格 (円/㎡)	個別 格 差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	177,000	40	70,800	×42.40	×0.9	= 2,700,000
		100				
2	177,000	40	70,800	×67	×0.9	= 4,270,000
		100				

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

公示地 横浜南-7

$$\begin{array}{ccccccc}
 & & & \text{標準化} & & & \\
 & \text{公示地価格} & \text{時点修正} & \text{補 正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & \\
 224,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{102}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{129} & = & 177,000 \text{ 円/㎡} &
 \end{array}$$

◇時 点 修 正：令和7年1月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準画地で補正の必要なし

◇地 域 格 差：公示地の所在地域は対象地域に比し、交通接近条件、環境条件等の総合格差で上記のとおり

◇個 別 格 差：間口奥行比、地勢、土砂災害特別警戒区域等で劣り、上記のとおり

◇建 付 減 価：建付減価率を10%と判定した。

② 物件3 (建物)

(主である建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現価率	建物価格 (円)
3	300,000	× 118.91	× 0.28	= 9,990,000

現価率

- ・ 経過年数 30 年、経済的残存耐用年数 20 年、観察減価率 30%
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\text{現価率} : \frac{\text{経済的残存耐用年数 20 年}}{\text{経過年数 30 年} + \text{経済的残存耐用年数 20 年}} \times (1 - 0.3) = 0.28$$

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 敷土地利用権等価格

物件番号	建付地価格(円)	土地利用権等割合(注)		土地利用権等価格(円)
1	2,700,000	×	0.65	法定地上権 = 1,760,000
2	4,270,000	×	0.65	法定地上権 = 2,780,000
合 計				= 4,540,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格(円)	土地利用権等価格の控除及び加算(円)	占有減価修正	市場性修正	競売市場修正	その他の控除	評価額(円)		
1	2,700,000	- 1,760,000		×	0.9	×	0.7	= 590,000	
2	4,270,000	- 2,780,000		×	0.9	×	0.7	= 940,000	
3	9,990,000	+ 4,540,000	×	1.0	×	0.9	×	0.7	= 9,150,000
一括価格(合計)							= 10,680,000		

占有減価修正：必要なし

市場性修正：急傾斜地を多く含む土地であり、市場性が劣るものと判断し、市場性修正-10%と判定した。

競売市場修正：-30%と判定した。

その他の控除：必要なし

第6 参考価格資料

1. 公示地価格 横浜南-7

所 在：横浜市南区清水ヶ丘 205 番 4
価 格：224,000 円/m²
位 置：京急本線「南太田」駅約 840m
価 格 時 点：令和 7 年 1 月 1 日
地 積：136 m²
供給処理施設：水道、ガス、下水
接 面 街 路：南側 8.6m 市道
用途指定等：第 2 種中高層住居専用地域（建蔽率 60%，容積率 150%）、
準防火地域
地 域 の 概 要：一般住宅、アパート等が混在する住宅地域

2. 固定資産税評価額（令和 7 年度）

物件 1 3, 8 0 5, 8 2 4 円
物件 2 6, 0 1 3, 9 2 0 円
物件 3 6, 1 3 4, 5 1 4 円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写

地積測量図写（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

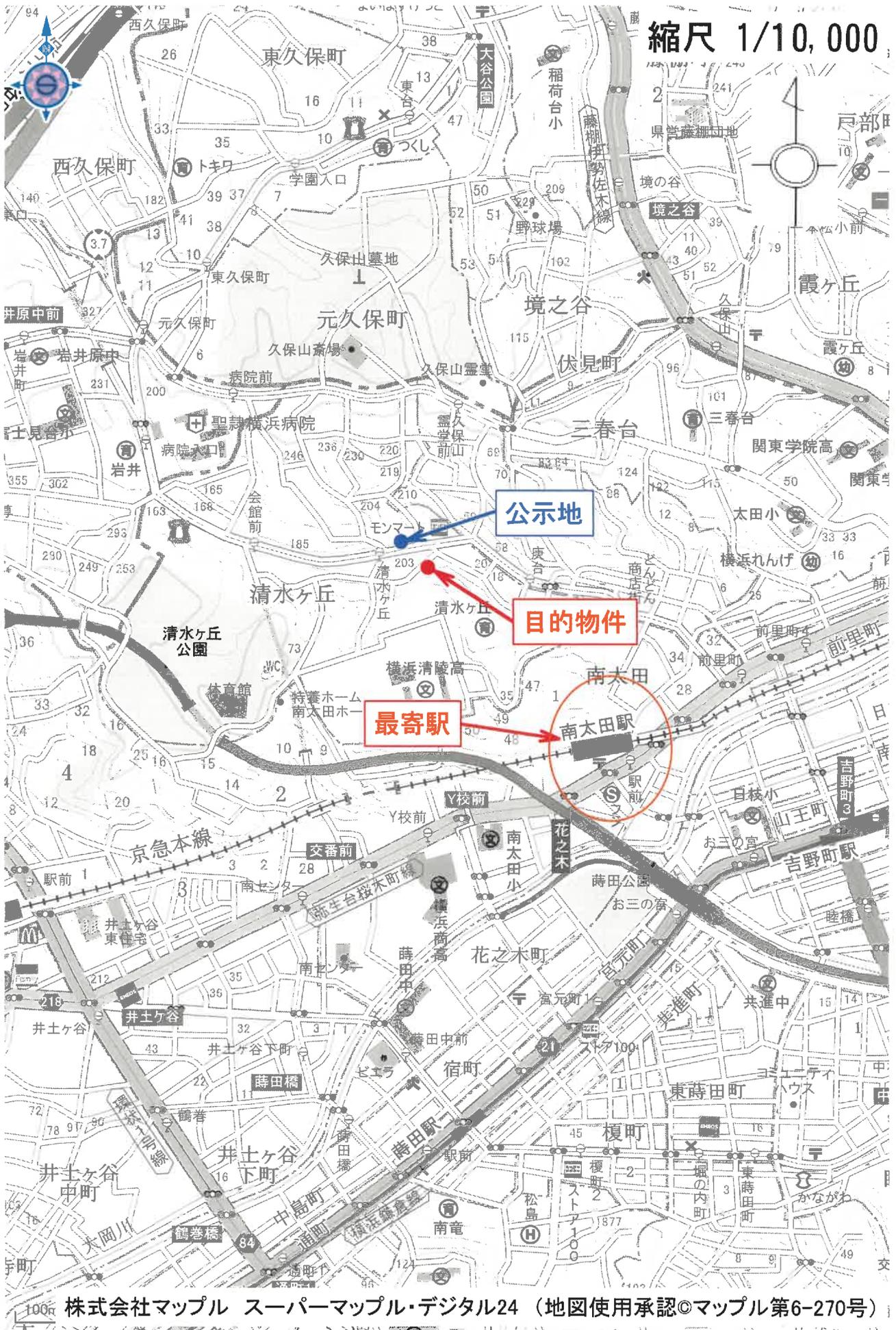
建物図面・各階平面図写（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

間取図

以 上

位置図

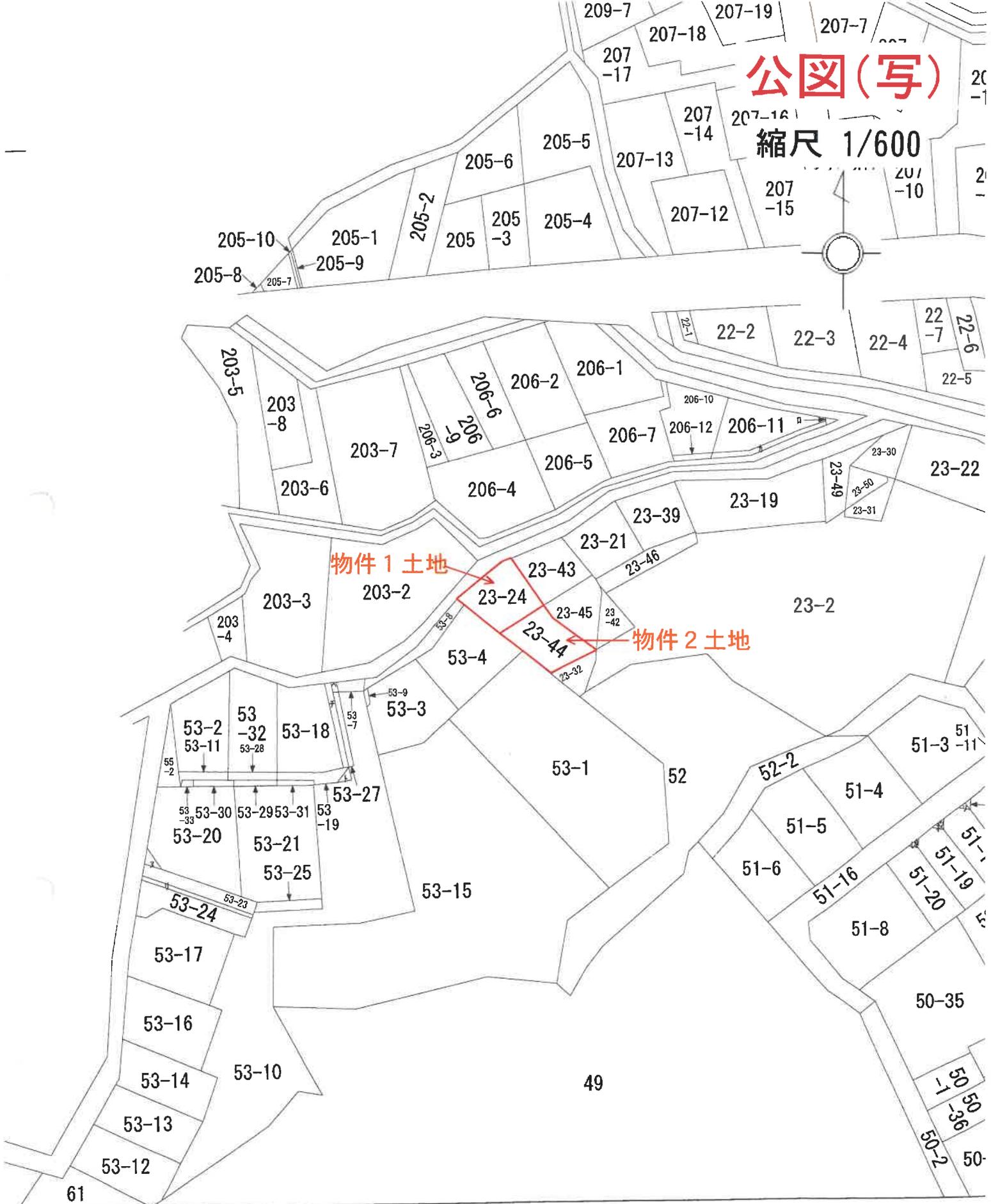
縮尺 1/10,000



株式会社マップル スーパーマップル・デジタル24 (地図使用承認©マップル第6-270号)

公図(写)

縮尺 1/600



物件1 土地

物件2 土地

図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付け面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



地積測量図 (写)

【本図面はA3判からA4判へ縮小したものである】

登記年月日：平成8年3月19日

713068

前23-24後23-24、43新23-24-43

地積測量図

番 23-24.-43

土地の所在 横浜市南区清水ヶ丘

208555

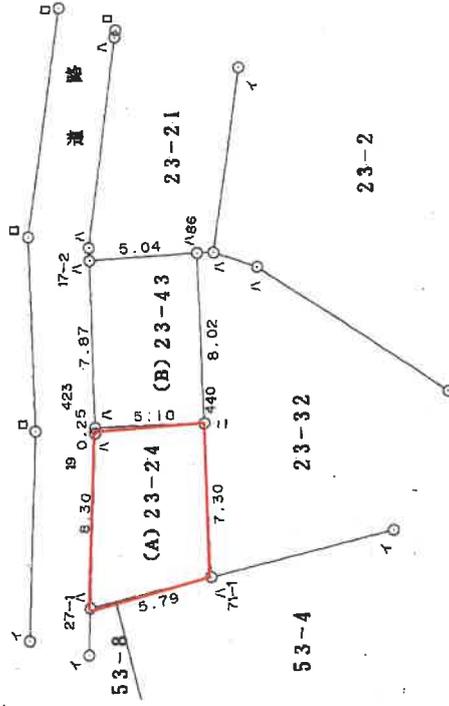
座標求積表

測点	Xn	Yn	$\sum_{n=1}^m X_{n+1} - X_n - \sum_{n=1}^m Y_n$	距
27-1	509.683	509.608	-4058.518112	5.79
71-1	505.321	513.455	-354.797405	7.30
440	508.962	519.783	4204.004904	5.10
423	513.409	517.291	2236.248993	0.25
19	513.285	517.071	-1942.118676	8.30
倍面積				84.819704
地積				42.40 m ²

測点	Xn	Yn	$\sum_{n=1}^m X_{n+1} - X_n - \sum_{n=1}^m Y_n$	距
423	513.409	517.291	-4301.274665	5.10
440	508.962	519.783	-232.862784	8.02
86	512.961	526.734	4379.793210	5.04
17-2	517.277	524.141	234.815168	7.87
倍面積				80.470929
地積				40.2354645
地積				40.23 m ²

総計 82.6453165

物件 1



凡例

- イ コンクリート杭
- ロ 金属杭
- ハ 鉄線
- ニ 図上点

(日調表9)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (横浜地方法務局管轄)
 令和7年8月4日 東京法務局中野出張所

登記官

作製者

(平成8年1月17日作製)

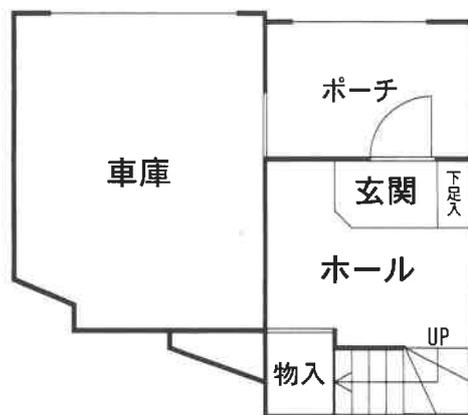
申請人

縮尺 1/250

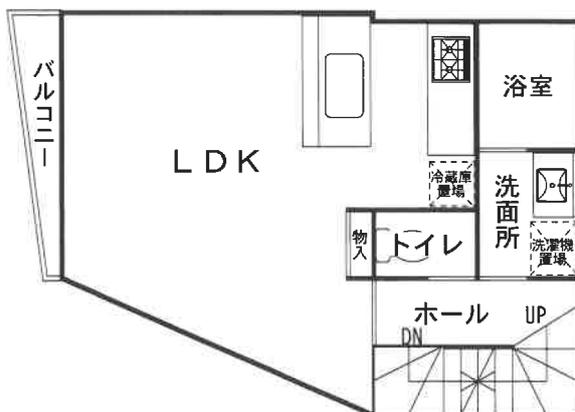
(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

間取図

1階



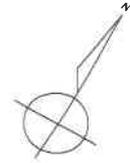
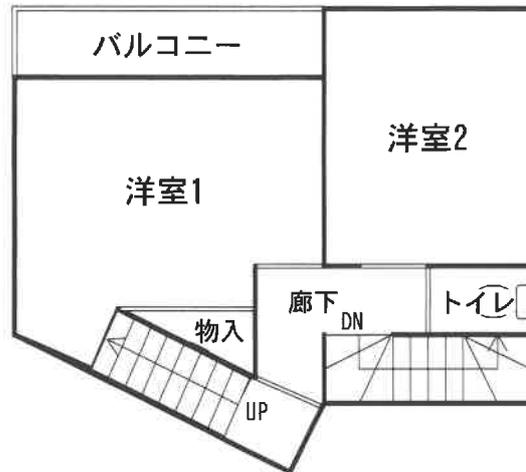
2階



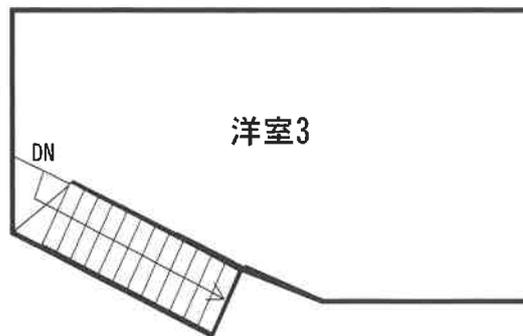
令和7年(ケ)第281号

間取図

3階



4階



令和7年(ケ)第281号